性別によるアンコンシャス・バイアスの弊害の解消に向けた県民運動立ち上げ式　次第

日時：令和８年５月 14 日（木）
午後２時～３時
場所：ホテルモナーク鳥取　仁風の間

１　開会

２　知事挨拶

３　趣旨説明

４　座長選出

５　愛称発表

６　参加者代表による決意表明等

７　施策説明

８　共同宣言採択

９　若者代表による未来へ向けたメッセージ

10　記念撮影

11　閉会

性別によるアンコンシャス・バイアスの弊害の解消に向けた県民運動立ち上げ式　出席者名簿

	団体名	職　名	氏名（敬称略）	出欠	備考
1	鳥取県経営者協会	会長	平井　耕司	出席	
2	鳥取県商工会議所連合会	会長	〃	出席	
3	鳥取県商工会連合会	専務理事	澤　雅子	代理出席	
4	鳥取県中小企業団体中央会	会長	岩﨑　陽一	出席	
5	鳥取県銀行協会	会長	入江　　到	欠席	
6	日本労働組合総連合会鳥取県連合会	会長	北畑　仁史	出席	
7	鳥取県農業協同組合中央会	会長	栗原　隆政	出席	
8	鳥取県建設業協会	会長	山根　敏樹	出席	
9	鳥取県測量設計業協会	副会長	新　　浩薫	出席	
10	鳥取県自治会連合会	会長	近藤　　豊	出席	
11	鳥取県	知事	平井　伸治	出席	
12	鳥取市	総務部人権政策局局長	北村　貴子	代理出席	
13	米子市	総合政策部人権・男女共同参画課人権政策監	松本　　充	代理出席	オンライン
14	倉吉市	市民生活部人権政策課長	菅野　美佐子	代理出席	オンライン
15	境港市	総務部次長兼総合政策課長	濵田　　潤	代理出席	オンライン
16	岩美町	教育委員会教育長	大西　泰博	代理出席	
17	若桜町	教育委員会教育長	盛田　恭司	代理出席	
18	智頭町	総務課長	山本　洋敬	代理出席	
19	八頭町	男女共同参画センター所長	中西　勝美	代理出席	
20	三朝町	総務課長	山口　良輔	代理出席	
21	湯梨浜町	町長	宮脇　正道	出席	
22	琴浦町	町長	福本　まり子	出席	
23	北栄町	副町長	岡本　圭司	代理出席	オンライン
24	日吉津村	村長	中田　達彦	出席	オンライン
25	大山町	町長	竹口　大紀	出席	
26	南部町	町長	陶山　清孝	出席	オンライン
27	伯耆町	副町長	岡本　健司	代理出席	
28	日南町	総務課主任	川崎　真依	代理出席	オンライン
29	日野町	企画政策課課長補佐	伊田　達彦	代理出席	オンライン
30	江府町	副町長	八幡　徳弘	代理出席	オンライン
31	とっとり女性活躍ネットワーク会議	ブリリアントアソシエイツ株式会社 代表取締役	福嶋　登美子	出席	
32	とっとり女性活躍ネットワーク会議	farm garden チトのゆび 代表	田村　閑美	出席	
33	とっとり女性活躍ネットワーク会議	株式会社山陰放送 フェロー	太田　佳子	出席	オンライン
34	とっとり女性活躍ネットワーク会議	株式会社Abe－Rise 代表取締役	渡邊　昌子	出席	
35	とっとり女性活躍ネットワーク会議	株式会社マルイ 取締役総務人事部長	幸見　栄子	欠席	
36	とっとり女性活躍ネットワーク会議	株式会社井木組 総務部部長	八嶋　美佐緒	出席	
37	とっとり女性活躍ネットワーク会議	公益財団法人産業雇用安定センター 鳥取事務所参与	野澤　　操	出席	
38	とっとり女性活躍ネットワーク会議	株式会社井中組 取締役	井中　玉枝	欠席	
39	とっとり女性活躍ネットワーク会議	ハローワーク鳥取専門相談部門 就職支援ナビゲーター	松田　仙美	出席	
40	とっとり女性活躍ネットワーク会議	株式会社中井脩	中井　英子	出席	
41	とっとり女性活躍ネットワーク会議	株式会社山陰合同銀行 人事部ダイバーシティ推進グループグループ長	石田　恵美理	出席	オンライン
42	とっとり女性活躍ネットワーク会議	株式会社鳥取銀行 人事部次長兼ダイバーシティ推進室長	伊井野　夕子	出席	
43	とっとり女性活躍ネットワーク会議	株式会社BEANS 代表取締役社長	遠藤　尚子	出席	

44	JA鳥取県青壮年連盟	委員長	二宮　聖貴	欠席	
45	JAとっとり女性協議会フレッシュミズ べっぴん部会	部会長（北栄町観光協会勤務）	山本　留衣	出席	
46	JAとっとり女性協議会フレッシュミズ べっぴん部会	部会県委員（スイカ生産者）	岩井　陸子	出席	
47	若者活躍局	青翔開智中学校・高等学校	井手野　貴将	出席	
48	若者活躍局	株式会社中海テレビ放送	小柳　　優	出席	
49	南部町新☆青年団へんtoつくり	鳥取大学3年生	山本　優佳	出席	
50	コトウラ3区	代表	丸山　由希	出席	
51	話彩やコミュニケーター	助産師・看護師 （令和7年度話彩やメンバー）	中野　麻衣	出席	
52	鳥取大学	地域学部3年 （令和8年度話彩やメンバー）	田村　里沙子	出席	
53	鳥取環境大学	環境学部3年	池田　さくら	出席	
54	鳥取商工会議所青年部	副会長	荒川　恵介	出席	
55	倉吉商工会議所青年部	専務理事	萩野 佐土志	出席	
56	米子商工会議所青年部	副会長	松本　泰宏	出席	

【若者13名（うち男性5名、女性8名）】※男性1名欠席

1	鳥取県	副知事	中原　美由紀		
2	鳥取県（事務局）	男女協働未来創造本部長	山本　雅美		
3	〃	〃　未来創造課長	安養寺　由佳		
4	〃	〃　県民運動課長	丸山　　幹		

鳥取県　施策説明

令和8年5月14日

若者・女性にも選ばれる鳥取県を目指して

都道府県版ジェンダー・ギャップ指数2026

行政 全国１位（５年連続）

- 都道府県の副知事の男女比・・・・・・・・・・・・１位
- 都道府県の管理職の男女比・・・・・・・・・・・・１位
- 都道府県庁の大卒程度採用の男女比・・・・１位
- 都道府県職員の育休取得率の男女格差・・６位

経済 全国4位

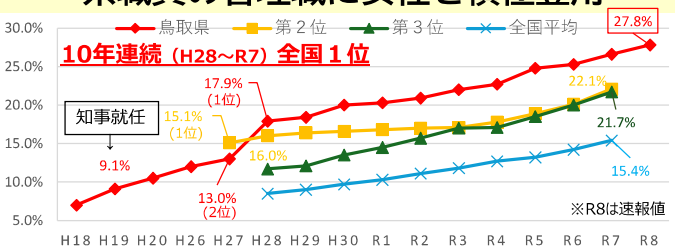
- 就業率の男女差・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４位
- 共働き家庭の家事・育児等時間の男女差・・・５位
- フルタイム従事者の男女比・・・・・・・・・・・・・・・３位

男女共同参画推進に取り組む県内企業

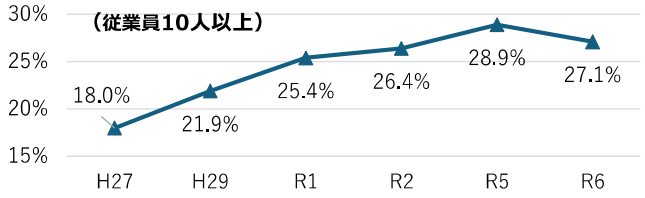
■鳥取県男女共同参画推進企業 1,158社（R7年度末）

仕事と家庭の両立に配慮し、誰もが働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業

県職員の管理職に女性を積極登用



県内企業の管理的地位の女性割合が上昇



（出典：県女性管理職登用等実態調査）

第2次鳥取県性にかかわりなく誰もが共同参画できる社会づくり計画の主な数値目標（KPI）（R12年度末）

項　目	現状値	KPI
男女共同参画推進企業認定数	1,158社(R7)	1,500社
男性の育児休業取得率（民間企業）	37.6%(R6)	85%
6歳未満の子どもを持つ夫の育児・家事関連時間	117分/日(R3)	150分/日
社会通念・習慣・しきたりなどで男女の地位が平等と考える割合	15%(R6)	50%

項　目	現状値	KPI
管理的職業従事者（係長級以上）に占める女性割合	27.1%(R6)	30%
管理職になりたいと考える女性従業員の割合	5.6%(R6)	15%
農業協同組合の役員に占める女性割合	12.4%(R6)	15%
自治会長に占める女性割合	5.0%(R7)	10%

アンコンシャス・バイアスの弊害を解消する県民運動の展開

R7年度　草の根的な県民との意見交換や声の収集と施策への反映

■ 県民との草の根的対話・意見交換（みんなで話彩（はなさい）や）　R7.5月開始

学生や若手社会人で構成する「みんなで話彩やチーム」が、様々な属性・団体の県民の方々との意見交換（みんなで話彩や）を通じて、固定的性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアス等に起因するモヤモヤ事例や課題解決に向けた声を収集


チーム結成式


みんなで話彩や


チーム活動報告

■ 集めた声

・育休申請時、「人手不足なので男性の育休は2週間以内」と言われた
・管理的な仕事をしていると、女性なのに頑張っているねと言われた。
・女性自治会長が少ない。地域みんなで考える事が必要
・「振り返り」や「気づき」のきっかけづくりが有効
・アンコンシャス・バイアスに気づいていない人への情報発信が必要
・各地域、団体等への広がり、浸透を図っていくことが必要

R7年度（9月補正）

■アンコンシャス・バイアス川柳コンテスト
■女性役員増加に取り組む自治会等への助成
■女性が活躍する自治会等ロールモデルの情報発信

R8年度
県民運動の本格展開へ

性別によるアンコンシャス・バイアスの解消に向けた　県民運動イメージ

県民運動組織から各団体、県民への浸透へ

アンコンシャス・バイアスの弊害の解消に向け連携と協働による効果的な運動推進

県民

企業

地域団体

労働団体

自治会

農業者

若者女性

県民運動組織

○県民共同宣言の発出
○各構成員は関係企業団体への宣言・アクションプランの働きかけ等それぞれに運動を展開
○課題や取組事例等の情報共有・発信　など

県民

県民運動による「行動変容」「組織風土改革」へ

長年にわたり人々の中に形成された固定的な性別役割分担意識、無意識のうちに生じている性別よる思い込み（アンコンシャス・バイアス）の弊害解消

若者・女性にも選ばれる「暮らしやすく、働きやすい鳥取県」へ

アンコンシャス・バイアスの
弊害の解消に向けた県民運動

宣言制度及び情報発信等

目標を掲げた宣言制度の創設　5/14～

- 県民運動の趣旨に賛同する団体、企業、自治会等が、アンコンシャス・バイアスの弊害の解消等に向けた目標や取組等を掲げた宣言（アクションプラン）を作成し、その団体を県が登録の上、ホームページ等に掲載

＜登録の流れ＞
①団体等が宣言を作成し県に登録申請を行う。
②県は団体等や宣言をHP等で掲載しPR

アンコンシャス・バイアスの弊害の解消に係る情報発信・普及啓発の強化

- アンコンシャス・バイアスの弊害の解消等に係る動画、ポスター、チラシ、グッズ等のPRツール作成
- メディア（テレビ・ラジオCM、ウェブ広告）やイベント等を活用した情報発信
- ロールモデル（好事例）の横展開

ロゴ・シンボルマークの公募開始（5/14～募集開始）

県民運動が県民の皆様に親しみやすく、広く周知され、浸透していくようロゴ・シンボルマークを募集します！

募集期間	令和8年5月14日（木）～6月22日（月）
応募資格	鳥取県内に在住又は在勤・在学する方（個人、法人、グループいずれも可能）
活用	最優秀賞の作品をバッジ、シールの他、組織の構成員等が使用する広報等で活用
賞品	◆ 最優秀賞（1件） ギフトカード＋県内特産品 ◆ 優秀賞（3件） 県内特産品を贈呈

アンコンシャス・バイアスの
弊害の解消に向けた県民運動

企業、自治会等への支援制度

✓ 企業向け支援制度

目標達成企業への補助金　5/14～

男女共同参画に係る目標（KPI等）を達成した企業に対し、福利厚生等に係る経費を支援

〈補助要件〉
KPI等の目標項目（例：多様な働き方の導入等）の2つに該当
〈補助額〉
上限額100千円（補助率10/10）
〈対象経費〉
健康や自己啓発などの職場での働きやすさに繋がる福利厚生費用等

✓ 自治会向け支援制度

女性役員増等の男女共同参画促進に取り組むモデル自治会への奨励金　5/14～

女性役員の増加等に向けた規約改正及び自治会長に女性が就任したモデル自治会等に奨励金（30千円）を交付

〈要　件〉
以下のいずれにも該当した場合に該当
①女性役員増に向けた規約等の改正
②女性が自治会長に就任
＜助成額＞
30千円

✓ 業界団体・自治会向け支援制度

活動支援補助金　5/14～　※自治会向けは4/1～

共同宣言に賛同する業界団体、自治会等が行うアンコンシャス・バイアスの弊害の解消に向けた活動を支援

〈補助額〉
上限額100千円（補助率10/10）
〈対象事業〉
・セミナーやワークショップ等の開催
・先進地視察

ファシリテーター派遣　5/14～

宣言に掲げた目標達成に向けた取組を進める業界団体及び自治会等にファシリテーターを派遣し伴走支援によるサポートを実施

様々な業界や企業、地域とともに県民運動を本格展開

性別によるアンコンシャス・バイアスの弊害の解消に向けた県民運動宣言（案）

急速に変化する社会情勢のなか、性別にとらわれることなく、社会のあらゆる分野で一人ひとりが個性と能力を十分に発揮し、共に喜び共に責任を分かち合う男女共同参画社会の実現が緊急の課題となっています。

一方、社会には固定的な性別役割分担意識や無意識のうちに生じている性別による思い込み（アンコンシャス・バイアス）が未だ根強く残り、その実現の障壁となっています。

私たちは、性別によるアンコンシャス・バイアスの弊害を解消する県民運動を推進し、職場、地域、家庭へと男女協働の輪を広げ、共に認めあい、互いに支えあい、若者・女性も働きやすく暮らしやすい、誰もが活躍できる元気な鳥取県を目指して、以下の事項に取り組むことを宣言します。

一　一人ひとりが個性と能力を発揮し活躍できる環境づくりと意欲向上に繋がる取組を実践します。

一　多様なライフスタイル、ライフイベントが実現できる働き方改革を推進します。

一　活き活きと伸び伸びと暮らせるワークライフバランスを実現します。

令和８年５月１４日